

国内外の文化事業例

事業名	概要	総事業費	公的助成	総事業費に対する割合
海外の事業				
エディンバラ国際フェスティバル (エディンバラ市、UK) 2009年	毎年8から9月の3週間にわたる舞台芸術、音楽、アートなどの祭典。1947年に始まる。	17.3 億円	8.6 億円	50%
エディンバラ市カウンスル、スコットランド・アーツ・カウンスル				
ニュー・ブランシュ (パリ市) 2007年	毎年10月の第一土曜日から日曜にかけて夜通しのコンサートやアート展示。2002年に始まる。	2.4 億円	1.6 億円	68%
パリ市の負担額				
フェスティバル・ドートンヌ (パリ市) 2007年	毎年9月から12月にかけて開催される舞台芸術、音楽、アートなどの祭典。1972年に始まる。	4.3 億円	3.1 億円	71%
アヴィニヨン演劇祭 (アヴィニヨン市、フランス) 2008年	毎年7月に3から4週間開催される演劇を中心とした祭典。1947年に始まる。	12.8 億円	7.8 億円	61%
光州ビエンナーレ (光州市、韓国)	2年ごとに約3か月間開催される現代アートの国際展。1995年に始まる。	約6.8 億円	N.A.	
シンガポール・アーツ・フェスティバル (シンガポール)	毎年4週間開催されるダンス、音楽、演劇、ビジュアルアートなどの祭典。1977年に始まる。	3.9 億円 ~4.6 億円	全体予算の約1/3 シンガポール政府の助成額	
国内の事業				
大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ (新潟県十日町市、津南町) 2007~2009年度	3年ごとに7月から9月にかけて、里山を舞台に開催される現代アートの祭典。2000年に始まる。	5.8 億円	7.8 千万円	13%
十日町市、津南町、その他国など				
横浜トリエンナーレ (横浜市) 2006~2008年度	3年ごとに2から3か月間開催される現代アートの国際展。2001年に始まる。	9.1 億円	3.3 億円	36%
横浜市分担金				
			3.1 億円	34%
国際交流基金分担金				
ラ・フォル・ジュルネ 東京 2009年	毎年5月の連休に開催。2005年に始まる。	6.3 億円	6.0 千万円	9.4%
文化庁助成金等				
ラ・フォル・ジュルネ ナント 2010年	毎年1月から2月にかけて開催。1995年に始まる。	5.7 億円	1.4 億円	25%
ナント市				
			1.4 千万円	2.5%
国(文化省)				

事業名	概要	総事業費	公的助成
東京文化発信プロジェクト			
フェスティバル/トーキョー 2008年度	毎年約2か月間、東京芸術劇場など池袋の文化拠点を中心に開催される国際舞台芸術祭。	3.7 億円	3.1 億円
東京都負担金、文化庁助成金			
六本木アートナイト 2008年度	毎年、六本木の街を舞台に開催される一夜限りのアートの饗宴。	1.0 億円	5.0 千万円
東京都負担金			
恵比寿映像祭 2008年度	毎年10日間にわたり東京都写真美術館で開催される「映像」と「アート」の祭典	6.9 千万円	6.8 千万円
東京都負担金			

換算レート：1ドル=103円、1ポンド=180円、1ユーロ=143円、1ウォン=0.085円、1シンガポールドル=65円
シンガポールドル以外は文化審議会資料「文化芸術関連データ集」(2010年2月文化庁)による

出典

- ：“Edinburgh International Festival 2008 Annual Review”
<http://www.eif.co.uk/files/editor/documents/EIFAnnualReview2008.pdf>
- ：パリ市提供。
- 、：以下の論文により作成。公的助成の金額は、同論文掲載の、総事業費に対する割合から算出。通貨換算レートも同論文に従う。相馬千秋・藤井慎太郎「フェスティバル試論 - 舞台芸術環境におけるその位置と機能」、演劇博物館グローバルCOE紀要『演劇映像学2008』第1集、455ページ。
- ：文化庁「文化芸術創造都市に関する調査研究」(2009年3月)により作成。
- ：シンガポール・アーツカウンシル提供。
- ：大地の芸術祭実行委員会『大地の芸術祭 越後妻有トリエンナーレ2009 総括報告書』2010年2月5日。
- ：横浜トリエンナーレ組織委員会『横浜トリエンナーレ2008 報告書』2009年3月。
- ：東京国際フォーラム提供。